

6 電気設備機器

【関連章第3章6】

事例1 「ガードが取り付けられていないハロゲンヒータにタオルが接触し出火した火災」

出火時分 2月 13時ごろ
用途等 共同住宅 耐火造 5/0 延 3,600 m²
防火管理 該当選任あり 消防計画あり
被害状況 建物ぼや1棟 タオル2枚、座布団1枚焼損
概要

この火災は、共同住宅の2階居室から出火したものです。

出火原因は、居住者がタオルを乾かそうと室内にあったハロゲンヒータに近づけたところ、ガードが取り付けられていなかったため、ヒータ部分にタオルが接触し出火したものです。

出火室の上階に住む居住者は屋外から臭気を感じたので、ベランダに出て外を確認すると下階の部屋から煙が出ているのを発見しています。火災に気が付いた発見者は、煙が出ている部屋のドアを叩いて呼びかけましたが反応が無かったため、隣室の居住者に火災を知らせるとともに119番通報を依頼しています。

教訓等

この火災は、タオルを乾かすためにハロゲンヒータに近づけたところ、ガードが取り付けられていなかったため、タオルが接触し出火しています。洗濯物等を乾かすために電気ストーブ等の暖房機器を近くで使用すると、洗濯物の移動や落下などで暖房機器のヒータに接触する危険性があります。

火災を防ぐためにも、暖房機器の近くに燃えやすい物を置かないようにしましょう。また、機器の取扱説明書をよく確認して正しく使用しましょう。



写真 6-1 ハロゲンヒータの状況



写真 6-2 焼損したタオルの状況